

第14回 市長フォーラム

—人口減少時代の処方箋—

趣旨・目的

我が国では、今後急激な人口減少に見舞われることが様々な推計によって示されています。特に日本創成会議・人口減少問題検討分科会の提言を契機として、人口減少や少子化は、最も大きな課題の一つとして改めて認識されるようになっていきます。

住民に最も身近な都市自治体にとって、人口減少社会においても住民が安心して快適な暮らしを営めるよう必要な体制を整えることは重要であり、この課題に取り組むためには、地域のおかれた様々な状況に合わせてながら、あらゆる施策を総合的・統一的に実施する必要があります。

そこで、今回の市長フォーラムでは、「少子化・人口減少社会における都市自治体のあり方」をテーマに、日本創成会議・人口減少問題検討分科会座長でもある増田寛也氏から、「人口減少時代の処方箋」と題してご講演いただきます。

主 催	全国市長会、公益財団法人日本都市センター
日 時	平成26年11月12日(水) 16:30～17:45
会 場	全国都市会館2階 大ホール 東京都千代田区平河町2-4-2
テ ー マ	少子化・人口減少社会における都市自治体のあり方
進 行	

16:30	開 会
16:35	特別講演 増田寛也氏 野村総合研究所顧問、東京大学大学院客員教授、 日本創成会議・人口減少問題検討分科会座長、 元総務大臣、元岩手県知事 「人口減少時代の処方箋」
	意見交換
17:45	閉 会

★放映予定 本フォーラムの様子は、(一財)自治体衛星通信機構の地域衛星通信ネットワークにより、11月25日(火)、12月2日(火)、12月9日(火)の10時より1CHで放映される予定です。

- ・全国市長会 企画調整室
〒102-8635 東京都千代田区平河町2-4-2 03-3262-2312
- ・公益財団法人日本都市センター 研究室
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1 03-5216-8771

特別講演

野村総合研究所顧問 東京大学公共政策大学院客員教授
日本創成会議・人口減少問題検討分科会座長

増田寛也氏



プロフィール

1951年東京都生まれ。東京大学法学部卒。77年建設省(現・国土交通省)入省。同省河川局河川総務課企画官などを歴任し94年退職。95年から岩手県知事として3期12年活躍。2007年より第1次安倍内閣で総務相に就任、福田内閣で再任。現在、野村総合研究所顧問、東京大学公共政策大学院客員教授などを務めるほか、近年では2011年5月より人口減少などの問題解決策を話し合うために発足した日本創成会議人口減少問題検討分科会の座長を務める。